



koryo 陵 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077

<https://kouryo-high-school.com> / メール kouryo@chibagakuen.ac.jp

サッカーベスト8県高校総体開会式

県高校総体サッカー競技は、6月1日(土) 準々決勝、光星学院高校と対戦した。本校は怪我人が多い中、善戦するも得点のチャンスを生かされず1対0で敗れ、ベスト8に終わった。

《県高校総体結果》一回戦はシード

5月26日(日) 二回戦(岩木山総合運動公園)

向陵 4-1 八北(得点) 出川・小原・富田・佐藤

5月31日(金) 三回戦(青森中央学院大学サッカー場)

向陵 2-0 八東(得点) 出川・中村

6月1日(土) 準々決勝(新青森県総合運動公園球技場)

向陵 0-1 光星



▲撮影写真部 松倉 滯(3年・第一中学校出身)

5月31日(金)、青森県高校総合体育大会開会式が青森市マエタアリーナで行われた。本校は、堀川先生、小森先生、生徒会役員が行進した。旗手を務めた佐藤翔聖さん(3年・第一中学校出身)は、「旗の重みを感じながら行進しました。青森県の高校生が集まる機会に参加できて光栄です」と笑顔を見せた。

- 《春季八戸地区大会兼県リーグ3部前期八戸地区ラウンド》
- 春季○4月28日(日) 向陵 0-11 八戸
- 5月5日(日) 向陵 5-0 八北
- 《得点》2年 佐藤 龍(南足柄市立足柄台中学校出身)
- 2年 末次 隼士(横浜市立荏田南中学校出身)
- 3年 林 玲音(鎌倉市立大船中学校出身)
- 3年 佐々木聖空(千葉市立千城台西中学校出身)
- 3年 富田 奏翔(目黒区立大島中学校出身)
- 5月6日(月) 向陵 7-3 工大一
- 《得点》1年 小田 愛雅(白山台中学校出身)
- 1年 長谷川 航太(江東区立深川第四中学校出身)
- 2年 富田 優輝(飯能市立原市場中学校出身)
- 2年 松川 和馬(白山台中学校出身)
- 2年 細越 優希(第一中学校出身)
- 2年 大久 風吾(白銀南中学校出身)
- 3年 富田 奏翔(目黒区立大島中学校出身)
- 3部○4月29日(月) 向陵 0-4 ヴァンフォーレ八戸U18
- 5月5日(日) 向陵 2-0 八工
- 《得点》1年 長谷川 航太(江東区立深川第四中学校出身)
- 《高田原JFA U18サッカーリーグ 県下部2回戦総当たりリーグ戦》
- 4月27日(日) 向陵 0-3 三農恵拓
- 4月29日(日) 向陵 0-3 ヴァンフォーレ八戸U18
- 5月4日(土) 向陵 2-7 八学野西
- 《得点》2年 佐藤 龍(南足柄市立足柄台中学校出身)
- 3年 林 玲音(鎌倉市立大船中学校出身)
- 5月11日(土) 向陵 3-2 工大一
- 《得点》2年 龍田 琉生(品川区立立越台中学校出身)
- 3年 出川 憐(白銀南中学校出身)
- 3年 佐々木聖空(千葉市立千城台西中学校出身)
- 5月18日(土) 向陵 2-3 八西
- 《得点》2年 田所 陽斗(相模原市立田名中学校出身)
- 3年 出川 憐(白銀南中学校出身)

サッカー試合結果

春季は4位 3部リーグは後期ラウンド進出



5月19日(日)、八戸聖ウルスラ学院高等学校で行われた八戸市内合同ドラム・バンドクリニックに軽音楽部4名が参加した。最初は緊張の面持ちだった部員たちは、講師の先生の分かりやすいユーモアのある指導にリラックスして取り組みることができたようだ。午後は参加校がそれぞれ演奏し助言をいただいた。ドラムを担当している上野山凱大さん(3年・第二中学校出身)は、「他校の生徒と交流する機会がなかったのいい刺激になりました。今日学んだことを生かして今年こそはコンテスト入賞を目指したいです。教わった技術を後輩にも教えたいです」と感想を述べた。



- 【男子】6 km
- 1位 1年 高山 勝吏(湊中学校出身)
- 2位 3年 中村昊之輔(下長中学校出身)
- 3位 3年 大山 卓真(藤沢市立秋葉台中学校出身)
- 4位 3年 富田 奏翔(目黒区立大島中学校出身)
- 5位 3年 出川 憐(白銀南中学校出身)
- 6位 2年 末次 隼士(横浜市立荏田南中学校出身)
- 【女子】4 km
- 1位 3年 松倉 滯(第一中学校出身)
- 2位 3年 櫻庭 琥珀(第二中学校出身)
- 3位 2年 本田 彩音(白山台中学校出身)
- 4位 3年 大坊 寧(白銀南中学校出身)
- 5位 2年 磯谷 雪風(白銀中学校出身)
- 6位 2年 高橋 愛子(第三中学校出身)

5月17日(金)、強風の中、新井田川沿いをする持久走大会が行われた。当日は、スタートからしばらくすると追い風が後押しするが、折り返し後はゴールまで向かい風が続く天気となった。しかし、時折降る小雨、風に見舞われても、生徒たちは各クラスで揃えたTシャツに身を包み、全員が完走した。男子が全体的にタイムを伸ばし、1年生の高山勝吏さんが昨年塗り替えられたばかりの歴代3位の記録を破り、優勝した。

持久走大会

高山さん歴代3位の記録で快走

バンドクリニック初参加



花壇・プランターコース

1年 山田 美結愛(根城中学校出身)

初めてのチャレンジ講座でした。花の植え方など、友だちと協力して楽しく活動することができました。ベチュニアなど初めて見るようなお花があって、名前も覚えられ「ここに植えたら可愛いかな」などバランスを見ながら配置するのが難しかったです。しかし、友だちのアドバイスのおかげでとてもいい配置になって更にお花が映えて見えました。お花があることによって学校が明るくなり、明日からの登校が楽しみです。部活動でもきれいなお花を撮影できるので嬉しいです。午前中は、鍬を使って耕したり、雑草を抜きながら幼虫を見つけたりと皆で協力して作業することができました。午後は、桜の木の下の草取りをしました。笹の根が強すぎて全然抜くことができませんでした。



全部を抜きさる事ができなかったのが、いつかきれいにしたいと思います。先生や友だちと話をしながら活動していたら作業時間はあっという間でした。話したことがない人とも少し会話ができたので、いろいろな人と仲良くなれるいい行事だと思いました。作業中、先輩たちがゴミ袋を持ってきてくれたりして優しくしてくれました。私も気持ちいできる人になりたいです。また次も楽しく全力で活動したいと思います。



1年 松田 和花(種市中学校出身)

始める前は、虫が嫌であり乗り気ではなかったのですが、作業をしていくうちに気にせず活動できました。雑草取りや花植えをしながら、今まで話したことないクラスメイトや別のクラスの人と話せていい機会となりました。休憩時間も皆、花を植えたり意欲的でした。次の活動も先輩やたくさんの人と話せるように頑張ります。

農園コース

1年 三浦 結菜(白銀南中学校出身)

他学年とはあまり関わることができませんでしたが、同学年の話したことのない人たちと会話することができて嬉しかったです。また、今までは自分から進んで行動することは苦手でしたが、「次はこれをやろう」と声を掛け、作業をすることができました。普段やっていたことのない畑作業でしたが、先生が優しく教えてくれましたし、話したことがない人と交流できて楽しく活動できました。次のチャレンジ講座でも自分から声を掛けて友だちを増やしたいです。



1年 上野 未歩(木ノ下中学校出身)



ピーマン、ナスを始めとしてたくさんの種類の野菜の種や苗を先輩や先生方と協力して植えました。最初の草取りでは、風の影響で土ぼこりが舞い大変でした。土を耕したり、苗を植えるために畝を鋤で作ったりするのも重労働でしたが、クラスメイトと一緒に作業を頑張りました。祖母が農家なので、作業内容は知っていたかと思いましたが、クラスのひとと作業したお陰か想像以上にやりがいがあった感じがしました。自己課題にしていた「協力して自分から進んで作業する」という目標通りに活動できてよかったです。皆で植えた野菜がしっかり育っています。



花畑・果樹園整備コース

1年 伊勢 アイラ(横内中学校出身)

いくつかのチームに分かれ、担当エリアが割り当てられ、チームごとに担当エリアに移動し、3時間弱、草刈りを行いました。長い草も多く、主に鎌を使用して効率よく作業を進めました。特に果樹園のぶどうの木周辺は、草が全く刈られていなかったのので入念に草刈りを行いました。作業を通して感じたことは、普段何気なく歩いている道なども、誰かの手によって整備されているからこそ、気持ちよく通ることができるといことです。それは、簡単なことではなく、とても大変な作業であるということを改めて実感しました。このような作業を通して気づくことがたくさんあるので、何事も体験してみることは大切だと思います。



1年 中村 倖萌(東中学校出身)

女子は、花畑の手入れをしました。花を植えるスペースがないくらい草が生えていたり、土が固かったりなど、諦めてしまいがちでしたが、仲の良い人、あまり話したことのない人と協力して作業をすることができました。講座中の目標は、今までの自分が頼まれたことしかやらなかったのでも「頼まれなくても自主的に行動する」にしてみました。自分から花の配置を提案したり、手が足りなさなところを手伝ったり、周りをよく見て行動することができました。



普段、家でもやらないうような外で一日働くという体験は、貴重な体験となりました。草刈り、肥料を撒く、耕すといった手作業は大変なのだと実感するとともに、私の生活を支えてくれる人がいることのありがたさを感じました。些細なことでも感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

八戸公園ボランティアコース

2年 高橋 愛子(第三中学校出身)

八戸公園では、落ち葉拾いと接客実習をしました。最初は、葉が落ちると道が汚くなってしまおうので掃除をすると思っていましたが、お客様が葉や枝で滑らないようにするためにしているそうです。お客様を第一に考えることが大切だと教わりました。この工程を毎日すること、きれいな公園が保たれているとい



うことが分かりました。接客実習は、雨が降ってきたためあまり詳しくはできませんでしたが、ボタン操作や乗り方の説明を聞くことができました。簡単に動かしにくいように見えましたが、お客様の安全確認もしなくてはならないので大変なことが多いと思いました。また、ここで働いている方たちを見て、人を喜ばせることも必要なのことが分かりました。もし接客業に就くのであればこれらのことができなければならないと思いました。

3年 大山 卓真(藤沢市立秋葉台中学校出身)

八戸公園内の掃除と遊具の接客体験をしました。掃除は、落ち葉掃きが中心でした。ほうきや熊手を使って集めました。八戸公園の方々は同じ用具を使っても効率よく作業をしていたのが印象的でした。作業を工夫しながら効率よく行う点は見習いたいと思いました。小雨だったこともあり、この日は来園者が少なく、接客体験では、自分たちで店員役とお客役に分かれて体験することになりました。普段は、客の立場しか経験していないので、どちらも体験することですごく良かったです。スタッフの方々は、お客様の怪我がないように命を預かる側として一切気を抜かず接客をしていました。将来自分も細かいところにとこだわって仕事ができるようにしたいと思います。

